

学校だより第24号

TEAM 伊良林

令和6年1月25日

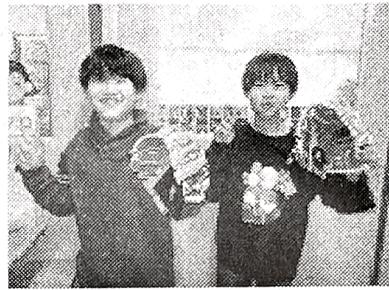
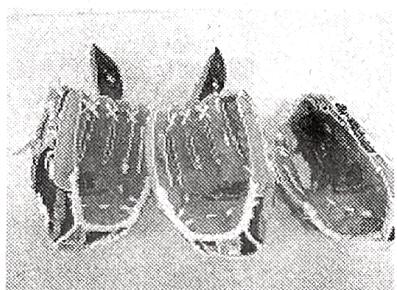


【自ら考え 自ら行動し ともによりよく生きようとする子供を育てる】 長崎市立伊良林小学校 校長 片岡 勝志

大谷翔平選手からのプレゼント

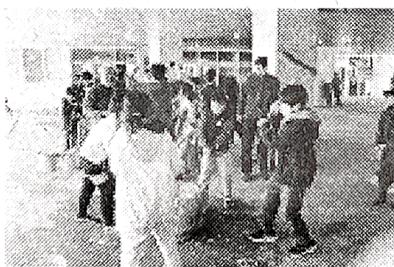
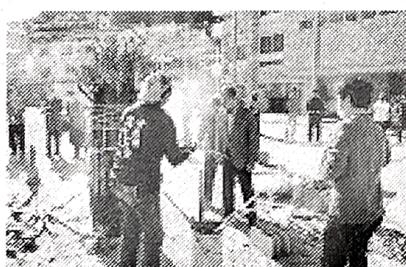
もう、報道等でご存じかと思いますが、年末、本校にも大谷翔平選手からグローブが届きました。右利き用の大きさの異なるグローブが一つずつ、左利き用のグローブが一つの計3つです。

今、各教室を順に回覧しているところですが、グローブを手に取った子供たちは、とても喜んでいます。2学期12月の全校集会で、「大谷選手のごみ拾い」の話ををしていただけに、このグローブ、本校にとってはタイムリーなプレゼントでした。



鬼火焚き・餅つき

1月13日（土）は、おやじの会主催による「鬼火焚き・餅つき」がありました。鈴木市長も参加され、火入れをしたり、一緒に餅をついたりしていただきました。子供たちは、つきたての餅を食べるだけでなく、実際に杵を持って、餅をつく体験をしました。子供たちにとって、日本の伝統文化に触れた、とてもよい機会になったように思います。お世話をいただいた皆様、ありがとうございました。



ホタル学習発表会

1月22日（月）は、長崎ホタルの会や長崎市役所の方々をお招きし、6年生がこれまで取り組んできた「ホタルの学習」の成果を発表しました。

最初の発表は、「外国のホタル」「伊良林でホタルを大切にしている理由」「中島川とホタルの未来」についてでした。アンケート調査やインタビュー、自分たちが実際に体験したことなどをもとに、スライドを使って、分かりやすく発表することができました。

次は、グループに分かれて、ワークショップです。「ホタルを通して学んだこと」について、子供たちからは、「命の大切さ」「慰霊」「伊良林のシンボル」「受け継いでいくこと」「環境の大切さ」などが出てきました。